

# 議 会 広 報

## 常陸大宮市

### 第 48 号

平成28年10月25日

発行 常陸大宮市議会



#### ● 主な内容

第3回定例会	.....	P 2～P 3
予算決算常任委員会報告	.....	P 4～P 7
議員提出議案	.....	P 9
議決一覧	.....	P11
一般質問	.....	P13～P18
まちかどから	.....	P20

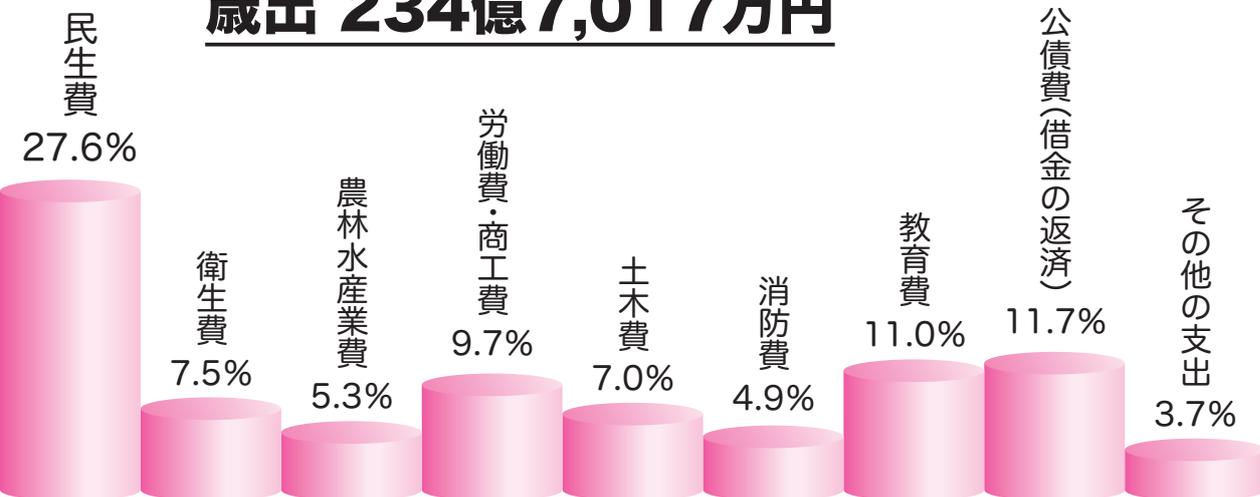


西塩子の回り舞台 ～白浪五人男 稲瀬川勢揃の場～

# 決算を認定

# 推進と安定した財政運営を!

## 歳出 234億7,017万円



# 一般会計

# 第3回定例会

8月30日～9月20日

平成27年度決算、条例改正1件等、平成28年度一般会計及び特別会計の補正予算を審査し、それぞれ認定・可決しました。さらに、議員提出議案として、「議会議員定数検討特別委員会設置に関する決議」、「教育予算の拡充を求める意見書」を可決しました。

## 新正副議長就任あいさつ

(8月30日第3回定例会において選出)

議会の一体感を醸成し  
信頼される議会づくりに努める



議長 高村 和郎

少子・高齢化の進む本市において、市民から寄せられた要望や課題を十分に議論するとともに、議会の一体感を醸成し、二元代表制の一翼を担う議会の役割を果たすべく尽力いたす覚悟です。

市長をトップとする執行部、議会、そして、何より市民の皆様が、課題解決に向け、一緒になって考え、議論することにより、この地に住んでいる人が望む、納得する取り組みが展開できるものと確信します。今後、市民に信頼される議会づくりに努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

更なる議会改革と  
自己向上に努めます



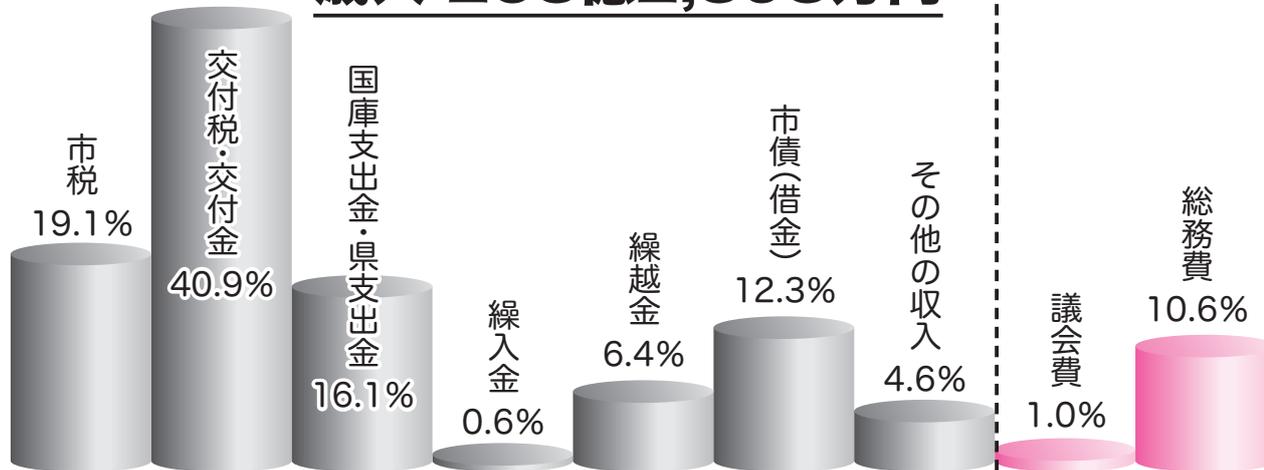
副議長 小森敬太郎

議会の信頼と信用を回復する決意で、議員各位のご推挙を賜り就任しました。その重責を痛感するとともに全身全霊で

高村議長の補佐役として円滑な議会運営に全力をそそぐ決意です。本市は、次期総合計画の策定に向け協議を重ねており、人口減少、少子・高齢化を見据え、将来にわたる持続可能なまちであり続ける取り組みを策定中です。議会も高村議長のリーダーシップのもと行政と議会、車の両輪の関係で難局を乗り越え、議会の果たすべき役割を実行し、更なる改革と個々の研鑽、自己向上に努め、皆様の負託に応える議会を目指します。

# 第3次行財政改革大綱の

歳入 253億2,393万円



## 《監査委員の意見》

地方消費税交付金・自動車取得税交付金が増加したものの、個人市民税・法人市民税等が減少したほか、地方交付税が減少するなど厳しい財政状況のなか、職員の定数管理等により人件費の削減を推進し、経常経費の削減を図ることにより相応の健全性を維持できた。

今後の行財政運営に当たっては、第3次常陸大宮市行財政改革大綱の方針に沿って、事務事業の見直し等による経費削減に取り組み、市債残高の削減など将来負担の軽減を図り、未収金に係る収納率向上による自主財源の確保に努め、安定した財政運営の確立に努力されたい。

## 特別会計・事業会計決算額

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	事業勘定	58億4,684万円
	診療施設勘定	1億6,787万円
公共下水道事業	6億2,763万円	5億7,648万円
公営墓地	1億 297万円	3,437万円
農業集落排水事業	5億3,320万円	5億1,811万円
介護保険	48億7,752万円	46億7,557万円
簡易水道事業	7億7,723万円	7億3,455万円
宅地造成事業	2,441万円	2,411万円
戸別浄化槽整備事業	4,553万円	4,502万円
温泉事業	1億7,728万円	1億7,557万円
後期高齢者医療	4億5,778万円	4億5,729万円
上水道事業	収益的収支	6億9,888万円
	資本的収支	1億5,107万円
合計	147億3,369万円	141億 573万円

✿ 決算認定とは・・・市に入ったお金(歳入)や使ったお金(歳出)の実績(決算)について議会がその内容を審査し認定すること。

# 集中審議 Q&A pick up

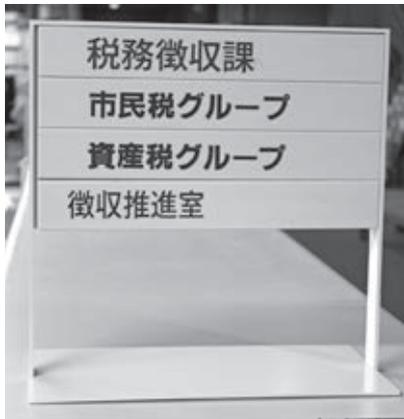
(委員長：武石寿長 議員 副委員長：坂本繁輝 議員)

## 財政・まちづくり

**A Q** 茨城租税債権管理機構への徴収移管の内容は  
市民税（法人市民税含）・固定資産税・軽自動車税・  
国保税、合わせて22件、金額は1億3756万円となっ  
ています。

**A Q** 総務部での不用額については  
市長選挙が無投票であったため、100万円以上の不  
用額が生じました。

**A Q** 今まで滞納が多かったが、平成27年度の決算では、徴  
収の成果があがっているがその内容は  
徴収推進室を平成25年度に設置して、早めの納税相談  
を実施しています。相談に当たっては、生活状況調査  
をして、一括納付ができない場合は、分割納付もして  
います。現年  
分の滞納がな  
いようにして  
いますが、滞  
納分について  
は、差押え等  
の処分も行っ  
ています。



税務推進室

**A Q** 機能別消防団員確保対策は  
平成26年度は、機能別消防団員を30名募集したところ、  
28名の団員が確保されました。

機能別消防団員とは…  
能力や事情に応じて特定の活動にのみ参加する消防団員の事です。

**A Q** 防犯灯のLEDの効果は  
電気料の使用料は、月平均すると、前年度比61・2%の  
削減効果がありました。



LEDの防犯灯

# 平成27年度 決算審査

予算決算常任委員会 9月8日～13日

## 教育・福祉

**A Q** 生活保護扶助費について、減少した世帯数と人数は世帯数は、平成26年度251世帯が、平成27年度は240世帯で11世帯の減少、人数は、平成26年度312人が平成27年度284人で28人減少となりました。

**A Q** 障害者介護給付費等審査会の委員の構成は、医師、理学療法士、看護師、介護支援専門員、各1名で、計4名です。



**理学療法士とは：**  
ケガや病気などで身体に障がいのある人や障がいの発生が予測される人に対して、基本動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、及び障がいの悪化の予防を目的に、運動療法や物理療法（温熱、電気等の物理的手段を治療目的に利用するもの）などを用いて、自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職です。

**介護支援専門員とは：**  
介護保険制度においてケアマネージメントを行なう専門職です。ケアマネージャーともいいます。

**A Q** 一般被保険者及び退職被保険者の人数が減少の理由は全体的に人口が減少していることに加え、一般被保険者については、社会保険加入者の増加、退職被保険者については、退職者医療制度が終了したことが主な理由です。

**A Q** フューチャースクール推進事業について、タブレットパソコンを使用した授業日数は、また、タブレットパソコンを使用する先生の研修については

**A** 導入している小学校4校の調査を実施した結果、平成27年9月から平成28年3月までの7カ月の実績で、平均130回程度使用しています。

**Q** ICT支援員が月2回導入校を訪問し、授業プランに合わせた教材の活用方法の提案、授業の支援をしています。また、ICTの積極的な利活用を推進し、指導方法の工夫改善を行うため、校内で研究授業等を実施、さらに本年度はICT活用教育が充実している、つくば市の先生を講師にお願いをし、市内小中学校を対象に研修会を実施する予定です。

**ICT：** 情報通信技術

**A Q** 全国的に、近年バス事故が増加しているが、スクールバスの運行に際しての指導は

**A** 従業員の健康管理の徹底と運行状況の報告の義務付けの指導を行っています。



現在運行しているスクールバス



タブレットパソコンを使った授業風景

**A Q** やまがたふれあい農園の借地面積と、今後も事業継続するのか  
ふれあい農園の敷地1万6845㎡すべてが借地です。今後については、他の施設も含めた総合的な見直しの中で検討をしています。と考えています。

**Q** 野上原分譲地の残り3区画に対しての問い合わせ等は、何件くらいあったのか

**A** 現在51区画中48区画が販売済みです。問い合わせ等は、電話で3件でした。今後も完売できるように、PRを続けていきます。



あと3区画となっている野上原分譲地

**A Q** 茨城県企業局中央水道事務所からの受水量は年間57万1060tとなっています。

**Q** 岩崎地区の農業集落排水処理施設に、道の駅が接続されたが、その状況について説明を

**A** 岩崎地区の処理施設へ流入する汚水量は、道の駅オープン後の1日当たりの最大の流入量で、138㎡でした。施設の計画流入量は、1日当たり171㎡であるため問題はありません。



農業集落排水処理施設

**A Q** 道の駅整備事業の、駐車場の整備について、市と県で整備した部分がある。凹凸が目立つようであるが、どうなっているのか  
県で整備した部分に水たまりが出来る事かと思われませんが、大宮土木事務所に要請をしてあり、年内には改修が行われると聞いています。

# 主 な 内 容

## 一般会計

- **● 病児保育事業施設改修費補助金 714万6千円**  
国の基準による保育・静養・隔離室を設けることが義務付けられているため、事業所が行う施設の増築にかかる本体工事費の補助金です。
- **● 保育園等における業務効率化推進事業費補助金 660万円**  
・「保育支援システム導入補助」として、私立の保育園1園当たり100万円を限度額とした補助金（6園分）です。  
・「事故防止等のためのビデオカメラ設置補助」として、私立の保育園1園当たり10万円を限度額とした補助金（6園分）です。
- **● 介護ロボット等導入支援事業特例補助金 92万7千円**  
高齢者施設向けで「起き上がり」「離床」などの動作を検知する等の電動ベッドの購入に対する補助です。
- **● 花立公園給水施設改修工事 810万円**
- **● 家屋等調査委託料 206万3千円**  
市道2686号線（上町地内）の歩道整備に伴う家屋調査を行うためのものです。
- **● 文化センター自動火災報知設備受信機更新工事 298万6千円**



自動火災報知設備受信機



文化センター（ロゼホール）

# 補正 予算

## 平成28年度補正予算

会 計 名	補 正 額
一般会計（第2号）	7億7,634万円
国民健康保険特別会計（第1号） 事業勘定	124万円
公共下水道事業特別会計（第1号）	1,188万円
介護保険特別会計（第1号）	1億7,140万円
温泉事業特別会計（第1号）	16万円

## 討 論

### 平成27年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算

✿ 討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

### 反 対

金子 卓 議員

高い国保税が払えず、介護保険料も大幅に引き上げられました。57億円の財政調整基金を使い市民の暮らしを守るべきです。

合併算定替がなくなり、交付税が25億円減らされ財政が破たんすると言って、市民への補助金をカットする等行革を進める一方、市民から切実に求められている行政サービスの改善拡充には消極的に対応する市政、財政運営はやめるべきです。以上指摘して反対します。

### 賛 成

坂本 繁輝 議員

歳入では地方消費税交付金が税率の見直しの影響により増加となり、また、国の緊急経済対策により地域活性化等交付金や国県補助金及び市債等の活用により所要の財源が確保されました。歳出では子育て世帯等の住宅取得への助成、乳児育児用品の購入に対する助成、道の駅かわプラザの整備、大宮第二中学校改築工事など多岐にわたる事業を実施し成果を収めており賛成します。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

## ◆委員会の構成と所管事項

◎委員長 ○副委員長

委員会名（定数）	氏名	主な内容
議会運営委員会 （7名）	◎淀川 茂樹 ○武石 寿長 秋山 信夫 掛札 行雄 田沢 祐男 小森 敏雄 大貫 道夫	議会運営の円滑化を図るため、議会の運営全般に関する事項。
総務常任委員会 （6名）	◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 金子 卓 掛札 行雄 岡崎 欣也 小原 明彦	行政組織、財政などの調整、交通体系の整備、地域振興対策などのほか、市民部関係の環境保全などの生活と環境に関する事項。
文教福祉常任委員会 （7名）	◎小森 敏雄 ○三次 弘史 秋山 信夫 高村 和郎 武石 寿長 吉川 美保 富山 和男	学校教育の充実・生涯学習・文化活動の推進など教育文化行政に関する事項、社会福祉の向上や児童・高齢者などの福祉行政の推進、医療の充実や健康の増進などの保健対策等に関する事項。
経済建設常任委員会 （7名）	◎大貫 道夫 ○黒部 博英 淀川 茂樹 岡崎 榮一 川上 博 小森敬太郎 大瀧愛一郎	商工業の振興、労働福祉の充実、農林業の向上と道路・街路整備、公園・住宅建設など都市基盤の充実などに関する事項。
広報広聴常任委員会 （7名）	◎小森 敏雄 ○小原 明彦 田沢 祐男 小森敬太郎 坂本 繁輝 岡崎 欣也 黒部 博英	議会広報紙の編集・発行及び議会の広報・広聴に関する事項。
予算決算常任委員会 （19名）	◎武石 寿長 ○坂本 繁輝 金子 卓 秋山 信夫 掛札 行雄 淀川 茂樹 岡崎 榮一 川上 博 田沢 祐男 小森 敏雄 吉川 美保 小森敬太郎 大貫 道夫 富山 和男 三次 弘史 岡崎 欣也 大瀧愛一郎 小原 明彦 黒部 博英	予算・決算に関する事項 ※決算に関する事項を審議するときは、議会選出の監査委員の議員は、審議には加わりません。

## ◆議会選出組合議員

一部事務組合議会（所在地）	氏名	主な内容
大宮地方環境整備組合 （小野2091-1）	秋山 信夫 掛札 行雄 淀川 茂樹 武石 寿長 田沢 祐男 小森敬太郎	環境センターではごみ処理、衛生センターではし尿処理が行われ、常陸大宮市・那珂市からそれぞれ6名の議員で構成。
茨城北農業共済事務組合 （常陸太田市木崎二町1733-1）	金子 卓 川上 博 吉川 美保 大貫 道夫	事業推進、農業経営の安定が図られるよう9市町村（常陸太田市、日立市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、東海村、大子町）より選出された22人の議員で構成。

## ◆議会選出監査委員

氏名	主な内容
掛札 行雄	市の財務に関する事務について監査するため、議員から1名、学識経験者2名で構成。

# 議員提出議案

## ●議会議員定数検討 特別委員会設置に 関する決議

### 議員定数を検討!

平成の市町村合併により、地方公共団体の数や形態に著しい変動が生じ、それと同時に、地方議会においても自ら改革を行い、新しい地方自治に相応しい、議会運営に努めてきた。

そのような状況の中で、議員定数の見直しにも積極的に取り組んできたところである。しかし、昨今、近隣をはじめとする地方議会においては、さらなる議員定数の見直しを実施、あるいは検討をしている状況にあり、当市議会としても、議員定数について検討する必要性があるとの認識から、特別委員会を設置する。

委員19人（議長を除く。）  
委員長 秋山 信夫  
副委員長 田沢 祐男

## ●教育予算の拡充を求める意見書

いじめ・不登校などの課題など、学校をとりまく状況は複雑化、困難化しており、学校に求められる役割は拡大している。学習指導要領により授業時数や指導内容が増加している中、子どもたちのゆたかな学びを保障していくためには、少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要不可欠である。

また、東日本大震災等の災害からの教育復興のためには、政府としての人的・物的な援助や財政的な支援が必要であり、継続的な予算措置をしていくべきである。

したがって、教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させるため、次の事項を実現されるよう、強く要望する。

1. 子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。
3. 震災からの教育復興のための予算措置を継続して行うこと。

### 提出先

内閣総理大臣  
内閣官房長官  
総務大臣  
財務大臣  
文部科学大臣



## 常任委員会審査 pick up

総

務

◎委員長 ○副委員長

◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝  
金子 卓 掛札 行雄  
岡崎 欣也 小原 明彦

Q 公平委員会を開催した実績、回数

A 昭和50年に1回、平成26年に1件の案件があり、この件は現在審議中です。

Q 委員の任期は何年か

A 平成26年9月27日から平成30年9月26日までの4年間で

Q 条例第3条の委員報酬額は

A 平成26年町村合併後、報酬額は変更ありません。



議案第117号

常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び常陸大宮市特別会計条例の一部を改正する条例

関係地方公共団体の協議により、那珂地方公平委員会の事務局を、東海村から本市に変更するものです。

関連予算

議案第121号

平成28年度那珂地方公平委員会特別会計 77万円

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
第2号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合 吉田 豊 外193名	大貫 道夫	文教福祉	採択
第3号	市道③-975号線早期全面開通に関する請願書	市道③-975号線 早期全面開通を願う会 会長 木村利男 外432名	高村 和郎 小森敬太郎	経済建設	採択

議会への請願・陳情

請願・陳情は、市政に関することで、市民の皆様のご要望等を直接議会に提出できる制度です。

提出先

議会事務局（本庁4階）

受付期間

各定例会開会日の7日前まで

その他

署名簿は原本  
（母印、サインは無効）

※審議の結果については、採択・不採択にかかわらず、郵送でお知らせします。

書式例

(表紙)

平成 年 月 日

常陸大宮市議会議長 様

〇〇〇〇に関する請願書（陳情書）

請願者  
住所  
氏名 (印)

ほか〇人  
(印)

紹介議員  
〇〇〇〇 (印)  
(陳情の場合、紹介議員は必要ありません)

(別紙)

件名  
〇〇〇〇に関する請願書（陳情書）

請願（陳情）趣旨

請願（陳情）事項  
・  
・

地方自治法第124条の規定により提出  
します。（陳情の場合は、除きます）

## 平成28年第3回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第104号	平成27年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第105号	平成27年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第106号	平成27年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第107号	平成27年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第108号	平成27年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第109号	平成27年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第110号	平成27年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第111号	平成27年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第112号	平成27年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第113号	平成27年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第114号	平成27年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第115号	平成27年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第116号	那珂地方公平委員会規約の変更について	総務	可決
議案第117号	常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び常陸大宮市特別会計条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第118号	市道路線の認定について（5053号線）		可決
議案第119号	市道路線の廃止について（③-614号線ほか11路線）		可決
議案第120号	市道路線の変更について（③-774号線ほか2路線）		可決
議案第121号	平成28年度那珂地方公平委員会特別会計予算	予算決算	可決
議案第122号	平成28年度常陸大宮市一般会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第123号	平成28年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第124号	平成28年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第125号	平成28年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第126号	平成28年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第127号	平成28年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第128号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（南町 平島 則子氏）		同意
議案第129号	工事請負契約（辰ノ口橋橋梁耐震補強工事）		可決
議案第130号	監査委員の選任について（議会選出）		同意
議提第3号	教育予算の拡充を求める意見書		可決
議提第4号	議会議員定数検討特別委員会設置に関する決議		可決

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議員名																			
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓
議案第104号	平成27年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	✳	○	○	○	○	●
議案第105号	平成27年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第109号	平成27年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第110号	平成27年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第112号	平成27年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第114号	平成27年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第115号	平成27年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第123号	平成28年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対 ✳『-』は議長は採決に加わりません。

平成28年第1回臨時会議決一覧

平成28年8月10日～19日

議案番号	件名	議決結果
議案第103号	工事請負契約の締結について（第二中学校屋内運動場改築工事）	可決

◆8月10日第1回臨時会において、選挙により正副議長が選出されました。

議長 川上 博  
副議長 小森 敏雄

◆議員提出議案

常陸大宮市議会議員倫理審査特別委員会設置に関する決議

常陸大宮市議会議員の倫理姿勢の審査を実施するため、特別委員会を設置しました。  
議長副議長を除く、18名が委員となります。

# 一般質問

# 市政を問う

今回5人の議員が登壇し、  
さまざまな視点から市政を問いました。

## 吉川 美保 議員 ..... P14

- ◇障がい者福祉の相談体制の充実
- ◇福祉情報の提供と災害弱者等への対応  
地域に合った持続可能な公共交通体系の構築
- ◇教育行政について

## 黒部 博英 議員 ..... P15

- 地域おこし協力隊について
- 若者の雇用の場の確保について
- ◇子ども課設置の取り組みについて  
ふるさと納税について
- ◇道の駅について

## 金子 卓 議員 ..... P16

- ◇東海第二原発について  
自衛隊について  
公民館制度について  
文化財保存展示について
- ◇道の駅について

## 小原 明彦 議員 ..... P17

- ◇消防行政について  
祖父母手帳について
- ◇防犯対策について
- ◇県北芸術祭について

## 大貫 道夫 議員 ..... P18

- 各種計画について
- ◇市の将来展望について  
地域経済の振興について

◆一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

### 一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

吉川 美保

議員



## 福祉情報の提供と 災害弱者への対応を問う

保健福祉部長／関係部署との連携や  
対象者の把握に努める

以前、水道水に赤水等が出たことがあります。広報車が巡回し、お知らせしたようですが、聴覚障がい者へは何の連絡も入らなかったことから、今後、聴覚障がい者への緊急な情報提供はどう対応するのか。

避難行動要支援者制度の周知と受付業務は。

**保健福祉部長**

広報常陸大宮お知らせ版を通じての周知や、「障がい者福祉のしおり」にも同制度を掲載していきま

**保健福祉部長**

今後は、関係部署との

連携を図り、一人暮らしの聴覚障がい者に対して、フックスあるいはメール等で情報提供ができるよう対応方法を調査していく考えです。

指定避難所に福祉避難室の確保を。

窓口でも行い、避難行動要支援者情報の集約に漏れのないように努めます。

**市民部長**

災害時は、通常の避難

者と要配慮者が混在して、見分けがつかない場合が想定されます。家族の介護や付き添いが必要となる避難者にも対応できるように福祉避難室の確保に努めます。

また、現在は避難所に指定されていない公共施設についても、ポータブルトイレ



3月11日の地震から3日後、おおみやコミュニティセンターへ移動した避難者

レや仮設スロープなど様々な環境整備を検討します。

## 大賀小学校の入学児童数 激減は由々しきこと

教育長／保護者の地域意識の高揚に  
取り組む必要がある

**教育長**

本来、今年度、大賀小

学校に在籍すべき人数は108人となっていますが、現在の在籍児童数は82名となっています。指定校変更の主な理由は、転居や家庭的事情あるいは教育的事情が挙げられ、保護者の意向によって左右されます。従って、「保護者が自分の子どもを自分の地域で育て、自分の地域の学校に通学させるという意識を育てる」ために地域を挙げて取り組む必要があると考えます。

教育委員会としては大賀小学校と連携を密にして、特色を持った、そして魅力ある学校づくりを推進していきたいと考えています。

ここ数年間の入学児童数激減を学区内住民は心配しています。いかなる対応策があるか伺います。

## 子ども課設置の考えは

総務部長 / 4月の設置を目標に準備

常陸大宮市の子育て関係の窓口は、福祉課の中の子育て支援室が業務を行っています。子育て支援室の現状について伺います。

黒部 博英

議員



### 保健福祉部長

保育や子育て以外にも

結婚相談などの少子化対策を担うなどの業務の範囲が幅広く、新規事業の企画、立案から実施に至るまで限られた職員でこなし、質量とも多岐にわたる業務を遂行しています。

子ども課設置についてどのような考えを持っているか伺います。

### 総務部長

現在より充実した施策

をさらに円滑に推進できるように、来年4月を目標に、子育て支援室から課の組織へと昇格させる方向で進めています。

## 道の駅の売り上げ及び集客数は

経済建設部長 / 3億3584万円

34万4986人

現在までの売り上げと集客数について伺います。

### 経済建設部長

開業から7月未までの

5カ月間の道の駅かわプラザ全体での売り上げは、3億3584万円でレジ通過者数は34万4986人です。

### 経済建設部長

市特産品認証制度「常

陸大宮さん」の取り扱いや、売り場内にチャレンジブース的なスペースを設けるなど、少しでも出店、販売の機会を拡大するように努めています。



道の駅 常陸大宮

金子 卓  
議員



## 老朽化の進む東海第二原発 再稼働中止を求めるべき

市長／注意深く見守りたい

東海第二原発は今年11月で38年になる老朽化原発です。東日本大震災時、危うく福島原発事故のような事態に追い込まれる危険な状態でした。大震災後、県民の再稼働反対・廃炉を求める運動は大きく広がり、再稼働反対の署名は30万人に達しました。

政府は福島原発事故を機会に、安全上の理由から原発の寿命を法制化。原則40年で、20年の延長を認め、最長60年としました。

仮に、再稼働が認められてしまったら、年々老朽化が進む原発の過酷事故の不

安を抱えたまま私たち市民はさらに20年間も暮らさなければなりません。今、再稼働問題は、このような状況の中にあります。県議会一般質問で、大震災前の3年間では19回だっ

たマグニチュード5以上の地震回数は、震災後153回を数え、県内で発生する地震の状況が大きく変わっている指摘されました。今後30年以内に首都直下地震が発生する確率は70%とも言われています。30キロ圏内に位置する常陸大宮市として、東海第二原発の再稼働中止を、国・県・原発に求めるべきです。市長の答弁を求めます。



東海第二原発（左奥）と  
廃炉作業中の東海原発（右奥）

### 市長

東海第二発電所は原子力規制委員会の新規制基準適合性審査に合格するか、そして運転延長の申請を行うかどうかについては注意深く見守りたいと思います。

## 道の駅「常陸大宮」の四半期の収支は

経済建設部長／  
営業利益約730万円

### 経済建設部長

道の駅「常陸大宮」の収支です。今年四半期（4月から6月）の収入額とその主な内訳、支出額とその主な内訳をお聞きます。

かわプラザ全体での4月期から6月期までの販売金額は合計で約2億4477万円です。運営管理の「元氣な郷づくり株式会社」の収支は、収入が約1億4804万円、内訳は特産品販売部門が約7489万円、レストラン等フード部門が約6031万円、テナント料等が約850万円、その他指定管理料を含む収入が約434万円です。支出は約1億4074万円、内訳は仕入れ等の原材料費等が約8420万円、従業員等の人件費が約3474万円、電気料・広告宣伝費等の一般管理費が約2180万円です。営業利益は約730万円で、月平均にすると約243万円の黒字です。

## 消防行政については

消防長／消防団組織の体制整備に努めていきます

消防団員として活動しやすい環境づくりの為に、事業所の理解と協力が必要と考えます。消防団協力事業所の加盟推進について伺います。

### 消防長

市民や事業所に広く周知し一層の充実に努めます。又、感謝状や記念品の贈呈を計画し、総合的な普及啓発活動を行い、安定した消防団組織の体制整備に努めていきます。

緊急車両としての消防団車両にスタッドレスタイヤの装着は必須と考えます。必要性の高い地域から順次導入を進めていくことについて伺います。

### 消防長

消防団車両は緊急車両ですので、スタッドレスタイヤの装着は全ての消防団で装着できるように計画的に進めていきます。

小原 明彦

議員



## 防犯対策については

教育部長／犯罪から子供達を守るために努めていきます

不審者以外にも、急なゲリラ豪雨や体調不良等、子供達の緊急駆け込み場所として現在の生活環境に対応できるような「こどもを守る110番の家」の表示看板の見直しを含めた設置場所や今後の管理整備について伺います。

### 教育部長

今後の管理整備については、各学校の要望に応じまして劣化した看板の交換や新たな場所への設置ができるよう努め、犯罪から子供達を守るための避難場所としても重要な役割を担うこの制度を有効に機能するよう努めていきます。

二セ電話詐欺撃退が大きい期待される迷惑電話チェッカーですが、設置を希望

された場合、一部補助することや普及を図ってはどうか伺います。

### 市民部長

現在県警が実施して

ます迷惑電話チェッカーの実証実験の結果を踏まえて費用や実効性、他市町村の対応等、調査して判断していきます。

## 県北芸術祭については

政策審議監／今後どのような取り組みができるか検討していきます

コンパクトに作品展示の一部を残せるような検討、

また地域と心の活性化が大いに期待される県北芸術祭の今後の考え方、取り組みについて伺います。

### 政策審議監

県北芸術祭の開催を契

機に作品展示会場を常設展示場に整備して観光誘客や芸術の場として活用が考えられます。芸術祭の開催効果など検証を行い、今後どのような取り組みができるか検討していきます。



体育館に咲く27000本の繊細な金属植物

大貫 道夫

議員



## 基金等の運営状況は

会計管理者／確実かつ効率的な運用に

財政調整基金、市債管理基金の運用状況等について伺います。

た。今後においても調査、研究をして基金の確実かつ効率的な運用に取り組んでいきます。

### 会計管理者

基金の保管、運用につきましても、地方自治法により、確実かつ効率的に運用しなければならぬとされています。市におきましても、現在の厳しい金利環境の中で元本の安全性の確保を最も重視し、運用しています。平成27年度の運用実績は財政調整基金で833万4409円、市債管理基金で233万8169円です。



## 行政組織の再構築については

総務部長／重点施策等を効果的に推進する組織体制を検討

政策などに対応するため、金融まで含めた総合的な財政運営を行う組織がこれから必要であり、組織として大きく捉えた動きをするシンクタンクみたいなものが必要になってくると考えるが、行政組織の再構築について、今どのように考えているのか伺います。

### 総務部長

現在、本庁及び総合支所等、全庁にわたる組織機構の再編について検討・協議を進めているところで

す。主な検討事項であります。総合支所関係については、地域の振興、あるいは活性化の観点から、組織機構と所掌事務の両面から検討していく必要があるものと考えています。また、公

共施設等総合管理計画に基づく全庁的な取り組みのほか、常陸大宮駅周辺整備事業、そして、子ども関連施策を担う組織の設置といった、今後の重点施策等を効果的に推進するための組織体制についても検討を進めています。

またシンクタンクを創設すべきとのこと指摘ですが、今後必要に応じて全庁横断的なプロジェクトチームを設置するなど、適切な対応策を検討しながら、時代に即した、効果的かつ効率的な施策の創出と事業化につなげていきたいと、考えています。

# 議会来訪



## 常陸太田市議会 文教民生委員会

訪問日

平成28年7月14日（木）

視察内容

「小・中学校における扇風機の設置状況について」



## 静岡県かなみ函南町議会 総務建設委員会

訪問日

平成28年7月27日（水）

視察内容

「道の駅整備事業について」



## 筑西市議会 経済土木委員会

訪問日

平成28年8月9日（火）

視察内容

「道の駅整備事業について」



# 報 研 告 修

## 市町村議会議員特別講座

期 日：平成28年7月27日(水)～29日(金)

場 所：市町村職員中央研修所（千葉県）

講座名：政策立案演習について

テーマ：「地域資源を活かした交流・定住人口増加方策について」

出席者：小森 敏雄・吉川 美保・小森敬太郎・岡崎 欣也

大瀧愛一郎

7/27 (水)	◆オリエンテーション・開講式
	◆事例から考える政策調査・研究活動（講義） 総務省地域力創造アドバイザー・食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー 金丸 弘美 氏
	◆政策立案演習（討議）
7/28 (木)	◆議会における政策立案の考え方（講義） ◆政策立案演習（討議・指導） 相模女子大学人間社会部社会マネジメント学科教授 松下 啓一 氏
	◆政策立案演習（発表・講評） 相模女子大学人間社会部社会マネジメント学科教授 松下 啓一 氏
7/29 (金)	◆修了式



# 食で地域の魅力発見

10月2日(日)にロゼホール前広場で、第6回B級グルメ選手権が開催されました。毎年、多くの飲食店が参加し、たくさんの家族連れなどで盛大に行われました。



- 1位 井川フーズ「大宮ねぎだれ牛カルビ焼」
- 2位 割烹せきね「大宮旨とろ・もつ煮込み」
- 3位 湯の沢鉱泉「大宮湯の沢もつ煮込み」



## 第4回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会議	事項
12月7日	水	本会議	開会、議案説明
8日	木	休会	議案調査
9日	金	休会	議案調査
12日	月	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 予算
13日	火	常任委員会	
14日	水	常任委員会	
15日	木	常任委員会	
16日	金	本会議	一般質問
19日	月	本会議	一般質問
20日	火	休会	議案調査
21日	水	本会議	委員会審査報告、 質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長  
 編集 広報広聴常任委員会  
 〒319-2292  
 茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
 TEL 0295-52-1111(代) 内線413  
 0295-53-0393(直)  
 FAX 0295-52-2186  
 E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
 URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>  
 市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

## 議会を傍聴してみませんか?

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

(第3回定例会の傍聴者は延26人でした。)



マスコットキャラクター  
**ひたまる**

## 編集後記

今年の夏は日本中がリオ五輪のメダルラッシュに沸き、10月3日にノーベル賞の発表があり、日本人受賞は25人目で、大隅良典東京工業大栄誉教授が受賞し、日本中が歓喜に沸きました。議会も新しい議長のもと、当委員会も新しい委員により広報紙の発行、そして年一回の議会報告会の開催など、日々進化した委員会を目指して行きます。今後多くのご意見ご感想をお待ちしています。

委員長 小森 敏雄

